

「1人1台端末・高速通信環境」が もたらす学びの変容を目指して

間もなく、各学校において1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークの一体的な整備が整います。このことにより、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たち一人一人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現することができます。

本ホームページでは、これまでの教育実践と最先端のICTのベストミックスを図り、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す方法を整理・集約しています。

ぜひ参考にしてください。

GIGAスクール構想

これまでの教育実践の蓄積

×

ICT

=

学習活動の一層充実
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

学習場面に応じた1人1台端末の活用

 ←ここをクリックするとリンクにとびます

一斉学習

A1: 双方向型の授業展開



子供たち一人一人の反応を踏まえたきめ細かな指導等、双方向型の授業展開を行う

個別学習

B1: 個に応じる学習



一人一人の習熟の程度などに応じた学習を行う

B2: 調査活動



インターネット等を用いた情報収集などの調査を行う

B3: 思考を深める学習



シュミレーション等を用いた考えを深める学習を行う

B4: 表現・制作



マルチメディアを用いた多様な表現による資料を制作する

B5: 家庭学習



タブレット端末等の持ち帰りによる家庭学習を行う

協働学習

C1: 発表や話し合い



考えや作品を提示・交換しての発表や話し合いを行う

C2: 協働での意見整理



複数の意見や考えを議論して意見整理を行う

C3: 協働制作



グループでの分担や協力による作品を制作する

C4: 学校の壁を越えた学習



遠隔地や海外の学校、学校外の専門家等と交流を行う

各教科等における指導の実践事例



「導入」→「展開」→「まとめ」という一つの授業の流れに注目し、効果的にICTを取り入れている実践事例を紹介